

私はここが聞きたい!

14人の議員が問う

- 9月11日 5人
- 9月14日 5人
- 9月16日 4人

※新型コロナウイルス対策のためアクリル板を設置しています。

町内会運営の課題への対策は

町内会に加入しませんか!

町内会は、安心・安全な地域づくりを目指しています。町内会は地域の住民が相互に協力、連携して自分たちの住む地域を良くしていくこととする組織です。

私たちの目指す町のなかで、地域活性化・交通安全・防犯・防災対策・ごみ資源の削減や管理、様々な課題を抱えています。これらの課題には市役所と連携を図ることももちろんですが、地域として考え、活動していくことが大切です。

町内会活動は、市や各種団体からの情報提供や、美しい近所好きのみなさんが率先して行うことで大いに進みます。地域で多くの方に町内会に加入していただき、ともに住みやすい地域づくりの活動にご参加いただければ幸いです。

どうか、町内会の運営をご理解いただき、加入していただきますようお願いいたします。

なお、加入または町内会についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

問 市では、引越してこられた方、現在、町内会に入会されていない方等に對して、加入を促すチラシを作っているが、この内容では、市と町内会が連携しているように思えない。もう少し踏み込んだ内容に改善してはどうか。

答 市連合町内会と協議します

加入促進のチラシは、指摘のとおり、市と町内会の連携が少し分かりづらい内容でした。また、ハンドブック等の作成は近隣他市の資料等を参考に、チラシと併せ、皆さんに分かりやすくサポートにつながるよう、市連合町内会役員会で協議、検討します。

その他の質問

- (仮)新津名図書館に展示コーナーを
- ふれあい商品券販売の検証



住民目線の会 岨下 博史

てはどうか。

ため池保全のかいぼり事業効果は

かいぼり事業の課題と支援はどうか。

例もあります。

養素が海の栄養塩の供給につながり、田畑の土壌改良にも効果が発揮されました。

漁業者等の協力を得て事業実施

問 かいぼり事業は、農作物を育成し生産するのに不可欠と考えるが効果はどうか。

答 貯留回復等の多様な効果を発揮

かいぼり事業は、この5年間で21か所実施しています。

ため池の貯留機能の回復と池の堤体管理により、災害を未然に防ぐ効果のほか、池に滞留する栄養素が海の栄養塩の供給につながり、田畑の土壌改良にも効果が発揮されました。

その他の質問

- 新型コロナウイルス対策臨時交付金の活用
- 飲食関連業の割引券発行事業の推進
- 各種団体の持続可能なサポート体制の強化



公明党 土井 晴夫

事業実施の際の人手不足が課題です。県のため池サポートセンターと連携し、モバイルポンプの貸出しや事業推進研修会の実施、補助

コロナ禍、今こそ市民の声を

目安箱

皆さんの思いが届く目安箱

問 コロナ禍において、行政として、より丁寧な情報発信や市民の声を聴く工夫が求められるが、多様な対応を検討しますか。

答 様々な仕組みを構築しています

電話、FAX、メール、ホームページ、書面などのほか、すぐやる窓口をはじめ、各担当課の窓口でもお聞きし、誰もが容易に意見を届けられる仕組みを構築しています。

その他の質問

- 成人式、防災訓練の開催方法
- 感染者、その家族に対する支援



公明党 西村 秀一

言えるように、庁舎内に意見箱を設置すべきだ。

県立医療センター延伸への課題は

民間バス会社の塩尾バス停

問 市全体に交通政策のアンケート調査を行ったが、塩田地域における民営圧迫に対する課題は。

答 あわ神・あわ姫バスが塩田地域に生活交通として毎日運行すると、既存のバス路線と重複し、路線の維持確保が困難となります。現在、県、洲本市、バス事業者等と協議し、課題や対応策を整理しています。

問 以前に県病まで路線を伸ばしたいとの発言があったが、進捗状況は。

答 関係団体と対策等を協議中です

下司、里地域の公共交通空白地への路線新設は、今回のアンケート調査の結果と、医療センターでの聞き取り調査では、要望が一番多く寄せられています。先ほどと同様に関係者と協議を行い、早期に実現できるように取り組みます。

その他の質問

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 土砂災害特別警戒区域について
- 県営塩田団地建て替え計画について



淡路クラブ 打越 齊

益追求を目的とせず、理論先行でなく、現場サービスであり、臨機応変に対応しなければなりません。指摘のとおり、多様な対応を図ることは必要です。

市民が納得できる施策なのか

第三セクター会社は利益

問 コロナ禍で大変な状況の中、第三セクター2社に指定管理料の増額市への依存を強める弊害となりはしないか。施設の継続という問題と、お金をつぎ込むことは別問題。助けるのであれば、皆を助けるべきだ。

答 第三セクター会社は利益

従来のやり方が問われています。コロナ禍にあっても必要なことは伝えていかなければなりません。会議の開催方法や広報、HPを工夫し、より改善に努めます。

問 コロナ禍で皆が大変な状況の中、第三セクター2社に指定管理料の増額市への依存を強める弊害となりはしないか。施設の継続という問題と、お金をつぎ込むことは別問題。助けるのであれば、皆を助けるべきだ。

答 第三セクター会社は利益



無会派 田中 孝始

◇第三セクター決算状況及び支援策

区分	H28	H29	H30	R元	支援策
パルシェ	資本金	100,000,000円	100,000,000円	100,000,000円	納付金免除 5,815千円
	株主資本	79,394,767円	77,837,157円	70,339,525円	【指定管理料】
	現金預金	71,914,598円	73,068,428円	63,836,946円	5月補正 27,000千円
記念公園	資本金	178,700,000円	178,700,000円	178,700,000円	9月補正 8,800千円
	株主資本	40,335,954円	26,117,028円	25,151,371円	合計35,800千円
	現金預金	18,951,606円	14,455,572円	13,501,385円	【指定管理料】
					当初予算 8,250千円
					5月補正 24,000千円
					9月補正 19,800千円
					合計52,050千円

第三セクターへの助成一覧